

(2) ミニトマト

RPA

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名	
うどんこ病	カリグリーン	炭酸水素カリウム水溶剤	NC		800～1000倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	-	ミニトマト	
	クロスアクトプロアブル	ビリオフィノキ水和剤	50		3000倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	ミニトマト	
	ケンジヤプロアブル	イソフェタド水和剤	7		1500倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ミニトマト	
	ハーモイト水溶剤	炭酸水素ナトリウム水溶剤	NC		800～1000倍	150～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	-	野菜類	
	ボトキラー水和剤	バチルスズブチリス水和剤	BM2		1000倍	150～300 μ g/10a	発病前～発病初期	散布	-	野菜類	
					15g/10a/日	発病前～発病初期	ダクト内投入	-	野菜類(トマトを除く)		
疫病	Zボルト-	銅水和剤	M1		400～600倍	100～300 μ g/10a	-	散布	-	ミニトマト	
	ザンプロDM70アブル	アマトラジメチル水和剤	40,45		1500倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ミニトマト	
菌核病	ゲッター水和剤	ジエトフェンカルブ・チオファネートメチル水和剤	1,10		1500倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ミニトマト	
	ケンジヤプロアブル	イソフェタド水和剤	7		1500倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ミニトマト	
	ミキ71070アブル	イソフルフェンキ水和剤	52		1000倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ミニトマト	
すすかび病	ケンジヤプロアブル	イソフェタド水和剤	7		1500倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ミニトマト	
	トリフミン水和剤	トリフミン水和剤	3		3000倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	ミニトマト	
苗立枯病(リゾクトニア菌)	バシタック水和剤75	メブロニル水和剤	7		750～1500倍	3 μ g/m ²	は種時～子葉展開時	土壌灌注	1回	ミニトマト	
						種子重量の0.4%	は種前	種子粉衣	1回	ミニトマト	
灰色かび病	ゲッター水和剤	ジエトフェンカルブ・チオファネートメチル水和剤	1,10		1500倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ミニトマト	
	ケンジヤプロアブル	イソフェタド水和剤	7		1500倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ミニトマト	
	ボトキラー水和剤	バチルスズブチリス水和剤	BM2		1000倍	150～300 μ g/10a	発病前～発病初期	散布	-	野菜類	
						300g/10a	6～10 μ g/10a	発病前～発病初期	常温煙霧	-	野菜類
						10～15g/10a/日	発病前～発病初期	ダクト内投入	-	野菜類(トマトを除く)	
	ミキ71070アブル	イソフルフェンキ水和剤	52		1000倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ミニトマト	
葉かび病	カリグリーン	炭酸水素カリウム水溶剤	NC		800倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	-	ミニトマト	
	ゲッター水和剤	ジエトフェンカルブ・チオファネートメチル水和剤	1,10		1500倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ミニトマト	
	ケンジヤプロアブル	イソフェタド水和剤	7		1500倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ミニトマト	
斑点細菌病	Zボルト-	銅水和剤	M1		500倍	100～300 μ g/10a	-	散布	-	野菜類(キャベツを除く)	
輪紋病	Zボルト-	銅水和剤	M1		400～600倍	100～300 μ g/10a	-	散布	-	ミニトマト	
アブラムシ類	チェス顆粒水和剤	ビメトリン水和剤	9B		5000倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ミニトマト	
材カビ	アファーム乳剤	エマクチン安息香酸塩乳剤	6		2000倍	100～300 μ g/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	ミニトマト	
	エスマルクDF	BT水和剤	11A		1000倍	100～300 μ g/10a	発生初期 但し、収穫前日まで	散布	-	野菜類	
	マトリックプロアブル	クロマフェジド水和剤	18		1000～2000倍	100～300 μ g/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	ミニトマト	

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名	
コジラミ類	フェス顆粒水和剤	ピメロジン水和剤	9B		5000倍	100～300%/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ミトマト	
	ベストガード粒剤	ニテンピラム粒剤	4A		1～2g/株		育苗期	株元処理	1回	ミトマト	
					1～2g/株		定植時	植穴処理土 壤混和	1回	ミトマト	
					5g/培土%		は種時又は鉢上げ時	育苗培土混 和	1回	ミトマト	
					セル成型育苗トレイ1箱 またはペーパーポット 1冊(30×60cm、使 用土壌約1.5～4%) 当り50g		育苗期後半	散布	1回	ミトマト	
ベリマクSC	シアントラニプロール水和剤	28			10000倍	1～3%/㎡	定植14日後まで	株元灌注	1回	ミトマト	
					200倍		セル成型育苗トレイ1箱ま たはペーパーポット1冊 (約30×60cm、使用 土壌約1.5～4%)当 り0.5%	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	ミトマト
					400株当り25mL	400株当り10～20%	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	ミトマト	
					400株当り25mL	400株当り20～200 %(1株当り50～ 500mL)	定植直後	株元灌注	1回	ミトマト	
トトサビダニ	アファーム乳剤	エマメクチン安息香酸塩乳剤	6		2000倍	100～300%/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	ミトマト	
	イカウロアブル	水和硫黄剤	"UN(*)		400倍	100～300%/10a	発生初期	散布	-	ミトマト	
ネコバセンチュウ	ガードホープ液剤	ホスチアベート液剤	1B	劇	4000倍	2%/㎡	収穫前日まで	土壌灌注	1回	ミトマト	
ハモグリハ工類	アファーム乳剤	エマメクチン安息香酸塩乳剤	6		2000倍	100～300%/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	ミトマト	